

「新型コロナウイルス感染症への対応について」
第 131 回日本森林学会学術大会の開催について（第 2 報目）

2020 年 2 月 25 日

日本森林学会会員の皆様

第 131 回日本森林学会学術大会に参加予定の皆様：

国内での新型コロナウイルスによる新型肺炎発生拡大の影響により、第 131 回日本森林学会学術大会の開催について、ご心配をお掛けしております。

現在は、前回の告知通り、開催の方向で準備を進めているところです。しかし、最近の状況から、飲食を伴う懇親会および会員外の不特定の方が参加する公開シンポジウムの開催は中止する方向で、現在検討を行っています。また、新型コロナウイルスの感染が拡大するなど、今後さらに状況が深刻になった場合には、学術大会の中止を検討します。3 月 13 日までは、第 131 回学術大会の開催について、学会 Web サイトならびに会員宛、大会参加申込者宛一斉電子メールにて最終的な情報を発信します。

なお、大会が中止となった場合の発表、大会参加費の取り扱いにつきましては現在検討中ですが、こちらについても 3 月 13 日までにお知らせします。

参加予定者の皆様には、ご不便をおかけすることもあろうかと存じますが、どうか、ご了解のほどよろしく願いいたします。

日本森林学会会長 黒田慶子
第 131 回学術大会運営委員長 竹中千里